

5年間保存した非常食を 食べてみた！

第154号 2020年2月10日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カグヤ 奥山卓矢

防災5箇条

昨年9月、関東地方を襲った2度の台風。

2度目の台風が関東地方に近づいた際、川沿い近くに住んでいることもあり近くの避難所に生まれて避難しました。

避難所までは歩いて10分程のところにはありますが、大雨と風で中々前に進めず、避難所に着いた時は安心感を感じました。

非常食や水、懐中電灯などの備品は比較的家に備蓄してたのですが、電器屋さんを廻りましたがカセットコンロだけは売り切れでした。

そして、こういった行動を移せたのはカグヤにある防災5箇条のお陰だと感じています。

カグヤの防災5箇条

- 第1条 危機意識の欠如、備えを怠るな
- 第2条 自然への畏敬を忘れるな
- 第3条 固定概念に縛られるな、最善を盡せ
- 第4条 自分のいのちを守ってから他人を助けよ
- 第5条 ピンチの時には野生の勘を取り戻せ

カグヤの防災5箇条は東北の大震災以降、自然から学び、自然に沿った生き方を実践していくために掲げられ、毎年3月11日をカグヤでは「大切なことを忘れないDAY」として、年に一度、自然から学ぶ学び合いを行っています。



今回食べた非常食！

非常食を食べてみた！



豚汁



さば味噌



ハンバーグ



他にもこんな非常食も！

2014年3月11日の「大切なことを忘れないDAY」を通して、当時危機意識を感じた私は、非常食を購入しました。

あれから、もうすぐ6年が経とうとしています。

その間、直接的な災害に遭うことがなく非常食もそのままになっていましたが、購入した非常食も保存期間の5年を迎えようとしています。

そこで、非常時に備えるため、そして保存期限が切れてしまうこともあり非常食がどんな味なのか実際に食べてみることにしました！

※味の感想は個人的なものです、湯煎で7～8分で食べられました。

豚汁

具材たっぷりと思いの外、美味しい！コンビニで売っているインスタントの豚汁がありますが、イメージとしてはあの感じ！5年保管出来てこの味で、温かいものを食べられるのも災害時にはきっと有難そうです。

さば味噌

骨まで柔らかく煮られ、サバ缶の味噌煮のような感じ！
普段のおかずの一品として出ても、何も言われず食卓に上ったら「骨まで柔らかく煮えてるね！」と言ってしまいそうな感じです。

ハンバーグ

とても柔らかく、ハンバーグ？という食感で、何よりハンバーグにかかっているソースの味が…。中々二口目が進まないそんな印象でした。

今回は、豚汁・さば味噌・ハンバーグを頂きました。

非常食ってどんな味なのだろう？あんまり美味しくないのかな？と
思っていたのですが、思いの外美味しく、備蓄しているだけでなく、
実際に食べてみるのも大事ですね！

他にも写真での初回になりますが、ぜんざいやラーメン、肉じゃが、
筑前煮、ポークカレーとたくさんのおかずがあり、レトルト食品の保存
期間が長くなっている！という印象でした！



おかずはとても豊富！



有事に備えお米やお水なども備蓄

保存期限を迎えて思うこと

2014年に保存食を購入してから、全国各地で様々な自然災害が起きました。この間、直接的に私自身は被害に遭うことはありませんでした。

非常食を使わずに済んだというのはある意味、良かったことです。

ただ、昨年の9月関東地方を襲った2度の台風。2度目は近くの避難所へ避難し、そこで初めて乾パンを食べたり、毛布や水を配給され、一人用の簡易ベット（浮き輪みたいなもの）を体育館の板の上に敷き、その上に毛布を敷き、台風を過ぎ去るのを待ち、幸い大きな被害に遭わずに済みましたが、いつ、どこで災害に遭うか分からないということを改めて感じる機会となりました。

ニュースを見ていると「まさか、こんなことになるとは…」や「もっと早くに避難しておけば…」などそういった声を聴くことがありますが、自分も9月に避難した時に、「内心、避難しなくても大丈夫ではないか？」と思いましたが、何かあってからでは取り返しがつかない！と行動に移せました。

毎年カグヤで行っている「大切なことを忘れないDAY」で観ているDVD「釜石の奇跡」では、震災当日、子どもたちがどういった行動をとり、命を守ったかということが移されています。

子どもたちを守るためにも、大人の自分自身が大丈夫だろうと思わず、行動していかないといけないのだと感じます。

今は新たに非常食や防災用品を買い足しましたが、気持ちが明るくなるような遊び道具もあってもいいのかなと思っています。

そして、子どもたちが非常食を食べたら、どんな反応を示すのだろうとも思うところです。

●過去のバックナンバー

第151号

結婚式までの体験談①

第152号

第52回保育環境セミナー前編

第153号

第52回保育環境セミナー後編

<http://www.caguya.co.jp/topics/news/p9889/>



〒161-0023

東京都新宿区西新宿 3-2-11 新宿三井ビルディング 2号館 10階

Tel:03-5909-7155

毎週月曜日に配信しています。

ミマモルジュメールマガジン発行：株式会社カグヤ 奥山卓矢

ミマモルジュメールマガジン



メールマガジンのご登録は、
QRコードからお願いします。